

## 株主メモ

上場証券取引所	東京(証券コード:6762)	定時株主総会	毎年6月開催
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	公告方法	電子公告(当社のホームページ https://www.jp.tdk.com/に掲載いたします)
配当基準日	期末:毎年3月31日、中間:毎年9月30日	単元株式数	100株
株主総会基準日	毎年3月31日(そのほか臨時に必要があるときは あらかじめ公告いたします)	株主名簿管理人及び 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

### 株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お問い合わせ窓口
配当金の受取方法の指定・変更、 単元未満株式の買取・買増請求、 住所変更、名義変更等	証券会社等にて当社株式をお持ちの株主様 ▶お取引のある証券会社等へお問い合わせください。
	特別口座にて当社株式をお持ちの株主様 ▶三井住友信託銀行株式会社 証券代行部へお問い合わせください。
未払配当金の照会、支払い	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部へお問い合わせください。

### お知らせコーナー

<p>● 配当金の受取方法について:</p> <p>配当金はお受取り忘れのない、安心、確実、スピーディーな、口座振込でのお受取りをお勧めします。</p>
<p>● 単元未満株式の買取・買増請求について:</p> <p>単元未満株式の買取・買増請求に係る当社に対する手数料は無料となっておりますので、是非ご利用ください。 (但し、特別口座の株主様を除き、証券会社等に対する手数料が別途必要となる場合がありますので、ご注意ください)</p>
<p>● 今回お送りした「配当金計算書」について:</p> <p>確定申告の際にご参照いただけますので、大切に保管してください。</p>

### 株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 <b>0120-782-031</b> (フリーダイヤル) (受付時間:9:00 ~ 17:00 ※土日休日を除く)
---



この冊子は植物油インキを使用しています。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

TDK株式会社  
〒103-6128 東京都中央区日本橋二丁目5番1号  
https://www.jp.tdk.com/

証券コード:6762  
124期 株主通信

# TDK Today

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日

**特集** ダイバーシティ(多様性)とグローバルな技術シナジーはTDKの強み

Vol.65

Global collaboration

株主の皆様へ

社会と産業の構造変化を  
成長の機会と捉え、  
競争力のある製品開発と  
生産能力の拡大を行ってまいります。

## 2020年3月期の業績について

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
2020年3月期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の業績についてご報告申し上げます。

当期におけるエレクトロニクス市場を概観しますと、米中貿易摩擦問題や新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の影響により、需要の落ち込みや生産活動の制限等が見られました。自動車市場では、世界的に販売台数が前期比で減少しました。ICT(情報通信技術)市場では、5G(第5世代移動通信システム)関連の需要の立上りが見られたものの、スマートフォンの生産台数は前期の水準を下回りました。また、HDD(ハードディスクドライブ)の生産は前期比で減少しましたが、データセンター向けの生産は増加しました。

このような経営環境の中、2020年3月期の連結業績は、売上高が前期比1.4%減の1兆3,630億円、営業利益が前期比9.2%減の979億円、当期純利益が前期比29.7%減の578億円となりました。

### 2020年3月期 連結業績概要

売上高	1兆3,630億円(前期比 1.4%減)
営業利益	979億円(同 9.2%減)
当期純利益	578億円(同 29.7%減)

当期は、世界経済の減速や新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、売上高、営業利益ともに前期から減少しました。また、自動車及び産業機器市場における需要低迷の長期化により、マグネット、アルミ電解コンデンサの減損損失を計上しました。一方、5G向けの需要増加を背景に、ICT市場向けの二次電池、高周波部品等はスマートフォン・基地局向けの販売が拡大し、当社における収益を牽引しました。

## 2021年3月期の見通しについて

2021年3月期の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う世界的な経済活動の停滞の影響を受け、売上・利益ともに当期を下回ることを予想しておりますが、成長が期待される分野は以下の通りです。

■ 受動部品全体では売上の減少が見込まれるものの、高周波部品は、5G関連市場向けを中心に引き続き堅調な成長を期待しております。

■ センサ応用製品では、用途拡大と製品ラインアップの拡充を進めてきた結果、TMR磁気センサ、MEMSセンサについて売上の拡大を見込んでおります。

■ エナジー応用製品では、これまで開拓を進めてきたミニセル、パワーセルの売上が拡大し、PC、タブレットなどの在宅需要も堅調に推移するものと見込んでおります。

## 業績と配当の見通しについて

2021年3月期の連結業績と1株当たり配当金の見通しは、以下の通りです。

売上高	1兆2,900億円(2020年3月期比 5.4%減)
営業利益	700億円(同 28.5%減)
当期純利益	480億円(同 16.9%減)

※ 通期の平均為替レートは対米ドル105円、対ユーロ117円を想定(2020年5月15日時点)

中間配当	80円(2020年3月期 90円)
期末配当	80円(同 90円)
年間配当	160円(同 180円)

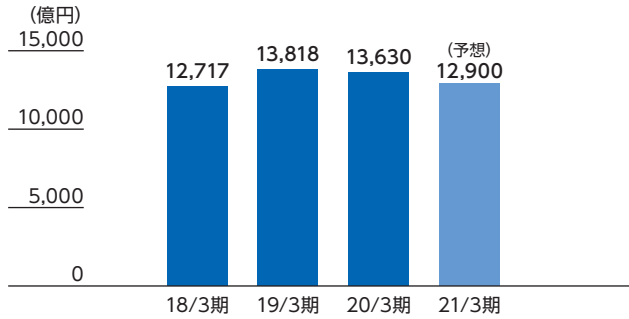
新型コロナウイルス感染症の世界的拡大による経済停滞の結果、社会構造・産業構造の変化など、当社グループを取り巻く環境にも大きな変化が予想されます。しかしながら、エレクトロニクス市場においては、EX(エネルギー変換・トランスフォーメーション)やDX(デジタルトランスフォーメーション)の潮流は拡大し、当社グループの事業領域に新たな市場の創造をもたらすことも見込まれます。この変化に乗り遅れることなく、積極的な研究・技術開発による製品開発と生産能力の拡大を行ってまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

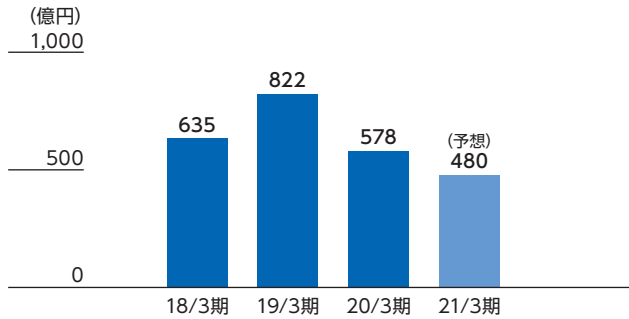
代表取締役社長 石黒成直

## 主要財務指標等の推移 (予想: 2020年5月15日発表)

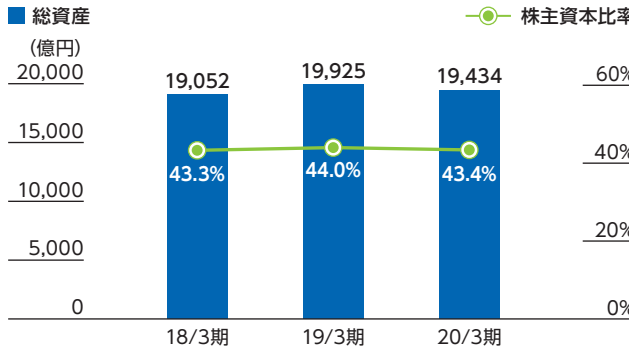
### 売上高



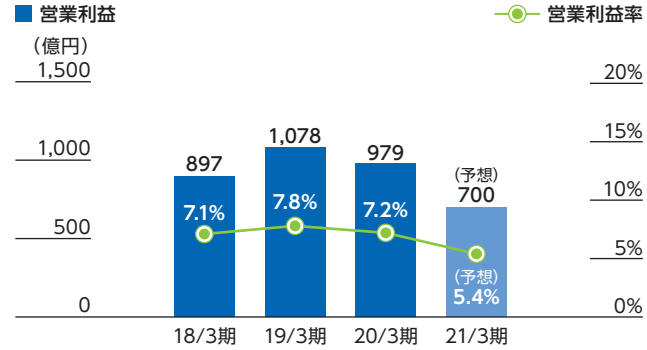
### 当期純利益



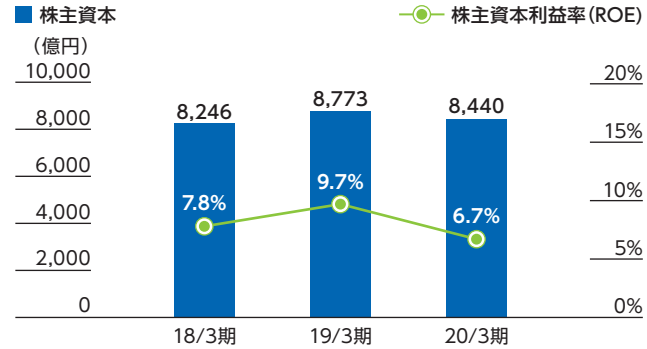
### 総資産及び株主資本比率



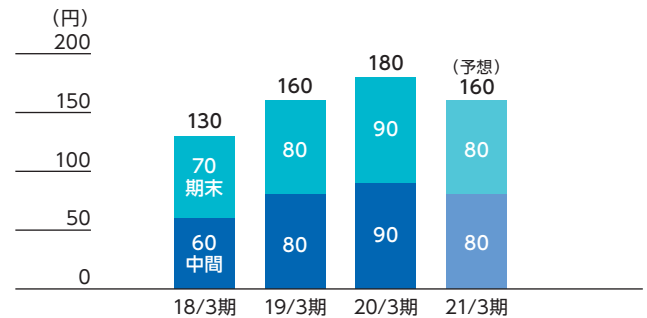
### 営業利益及び営業利益率



### 株主資本及び株主資本利益率(ROE)

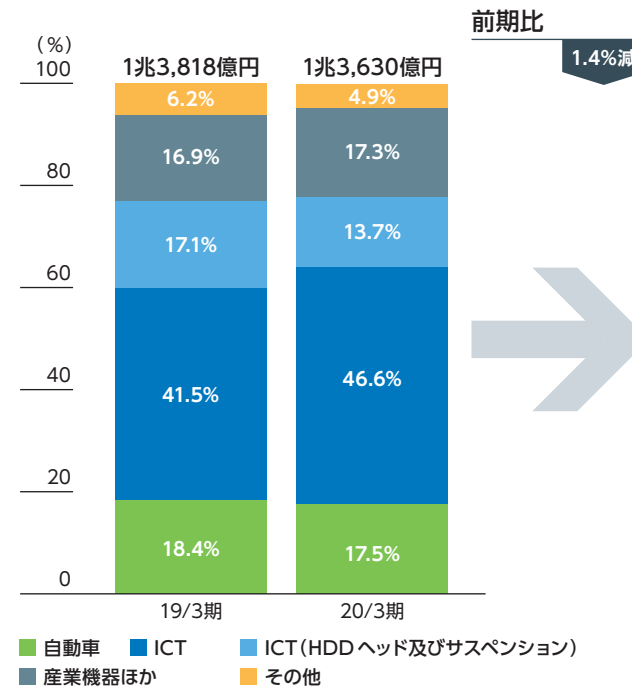


### 1株当たり配当金

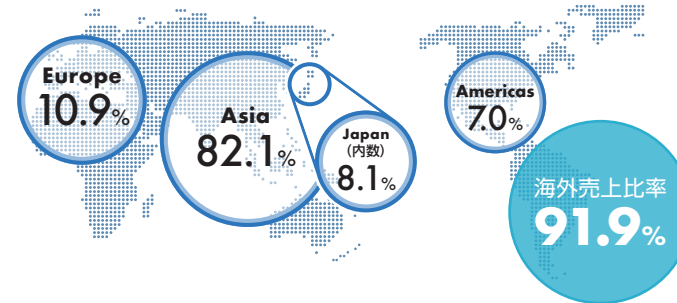


## 重点分野別売上の状況 (2020年3月期)

### ●全体

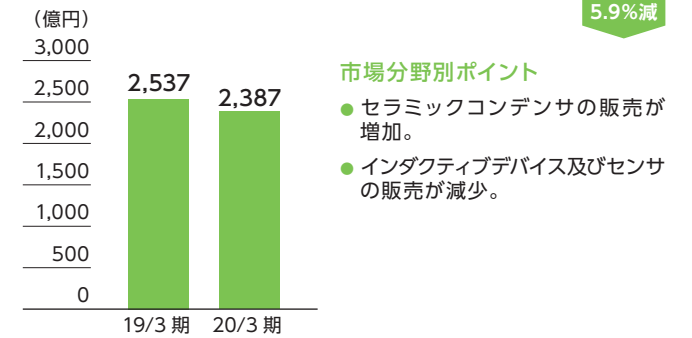


### 地域別売上構成 (2020年3月期)



TDKグループはグローバルに事業を展開しており、海外売上比率は90%を超えています。また、地域別では、日本を含めたアジア地域が82.1%と、最も大きな割合を占めています。

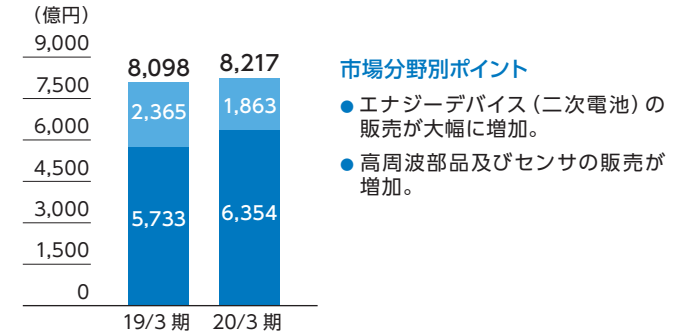
### ■自動車



#### 市場分野別ポイント

- セラミックコンデンサの販売が増加。
- インダクティブデバイス及びセンサの販売が減少。

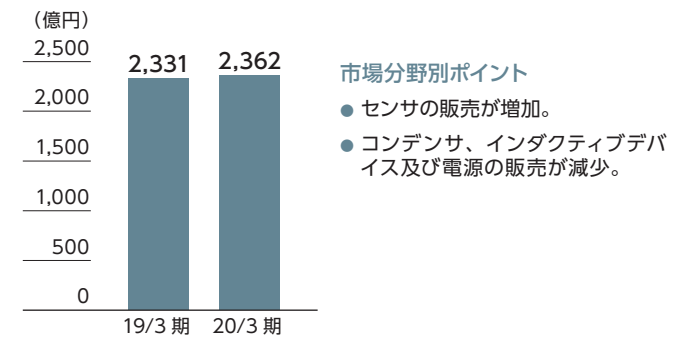
### ■ ICT及びICT (HDDヘッド及びサスペンション)



#### 市場分野別ポイント

- エナジーデバイス(二次電池)の販売が大幅に増加。
- 高周波部品及びセンサの販売が増加。

### ■産業機器ほか



#### 市場分野別ポイント

- センサの販売が増加。
- コンデンサ、インダクティブデバイス及び電源の販売が減少。



# ダイバーシティ(多様性)とグローバルな技術シナジーはTDKの強み ～自動車向け電流センサ開発プロジェクト～

## 2030年代にはEV(電気自動車)が主流に

近年、自動車に多くの電子回路や電子部品を搭載する“電装化”が急速に進んでいます。車載電装部品が自動車1台当たりの製造コストに占める割合は、ガソリン車で30%、HEV(ハイブリッド車)で50%、EVでは70%にも及んでいます。

ガソリン車からEVへのシフトは世界的なトレンドです。CO<sub>2</sub>やNOxなどの排出ガスがなく環境に優しいEVは、次世代エコカーの本命とされ、とりわけ、排出ガス規制が厳しい欧州の大都市では、自家用車だけでなく、タクシーやバスなどでもEVへのシフトが進んでいます。また、巨大市場である中国においても、国を挙げてEV化が推進されています。

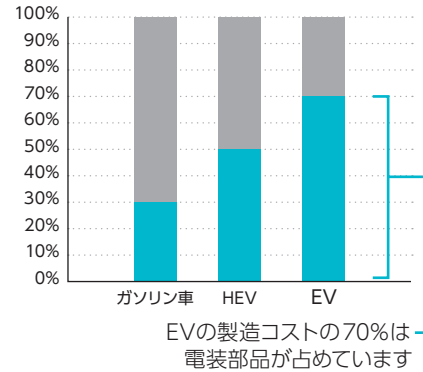
EVをはじめとする自動車の電装化の急速な進展により、多種多様な車載用電子部品を提供しているTDKのビジネスチャンスはますます広がっています。

## EVの安全運転に必要な不可欠な高精度のバッテリーモニタリング

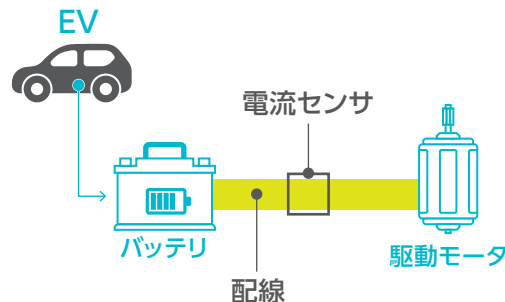
EVは、バッテリーの残量がなくなると走行できなくなります。これを「電欠」と呼びます。電欠を防ぐため、自動車メーカーや交通インフラ各社は、バッテリーの正確な消費予測情報をドライバーに知らせ、充電に適切なサービスエリアを伝えるといったサービスを展開しています。たえずバッテリー残量をモニタリングする高精度なBMS(バッテリー・マネジメント・システム)が、バッテリーの消費予測には必要不可欠となります。その中核をなす部品の一つが、バッテリーと駆動モータ間の配線に流れる大電流をきめ細かに検出する電流センサ。電流センサの性能は、EVの電費に大きく影響しているのです。

TDKのビジネスチャンスは、ますます拡大

電装部品が自動車の製造コストに占める割合



電流センサの性能がバッテリーモニタリングの精度を左右



## TDKグループならではのシナジーにより生まれた「TMR\*電流センサ」

近年の車載センサには、すぐれたセンサ素子とともに、周辺機器や回路と一体化した小型モジュール化が求められています。EVの高精度バッテリーモニタリング向けに、TDKが新たに開発したのがTMR電流センサ。従来タイプの電流センサからの置き換えにより、EVの電費向上や航続可能距離の伸長に大きく貢献します。



\* TMR: Tunnel Magneto Resistance、磁気抵抗効果。量子力学のトンネル現象を利用することにより、感度を示す磁気抵抗率が従来型の素子よりも高く、高密度の信号をより正確に読み取ることが可能です。

## グローバルな役割分担と緊密なコミュニケーションによる成果

TMR電流センサは、日本、ドイツ、ベルギー、中国の開発チームがタッグを組んで開発した革新的な製品です。数々の困難を克服して製品化に成功した開発メンバーの声をご紹介します。

プロジェクトオーナー、製品設計、生産管理、ASIC検査、品質管理、販売及びマーケティング



TDK-Micronas GmbH  
VP Marketing Julien Fabrègues

TMR素子を利用した電流センサの開発は、TDK-Micronas初の画期的なプロジェクト。先進的な実験計画(実験方法の設計と結果の解析を効率的に行うための統計学的手法)などの採用により、お客様の高い信頼を獲得することができました。



ICsense NV  
VP Engineering Pieter De Muyter

ASIC(特定用途向け集積回路)の設計を手がけるICsenseにとって、TMR素子は未知の技術領域で、まず詳細な理解が必要でした。すべての関係者の緊密かつ効率的なコミュニケーションにより製品化が達成されました。

ASIC(特定用途向け集積回路)設計

TMRセンサ素子開発、お客様(日系企業)窓口



TDK株式会社  
MRセンサ統括部 評価検査部 リーダー 阿部 聡

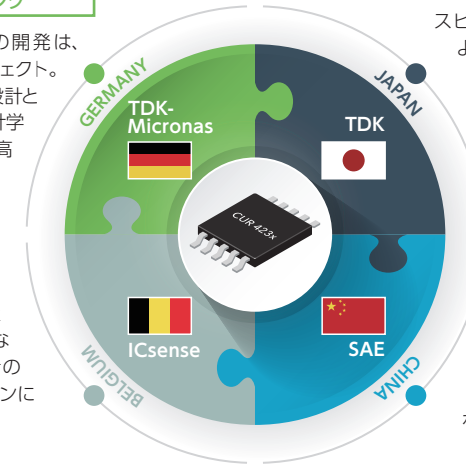
スピーディかつ迷わずタスクを進行できるように、世界4拠点のメンバー各自の役割分担を明確化するとともに、(ドイツの)プロジェクトマネージャーに情報が集まるように組織化したことが、プロジェクトの成功をもたらしました。



SAE Magnetics (H.K.) Ltd.  
Senior Manager Ma Zong Xiang

パッケージの材料、組み立て、耐久性など、テスト段階から多くの課題に直面しました。これらに対応するために、ほぼすべての工程に、従来にない方法を採用することにより、要求される品質を確保することができました。

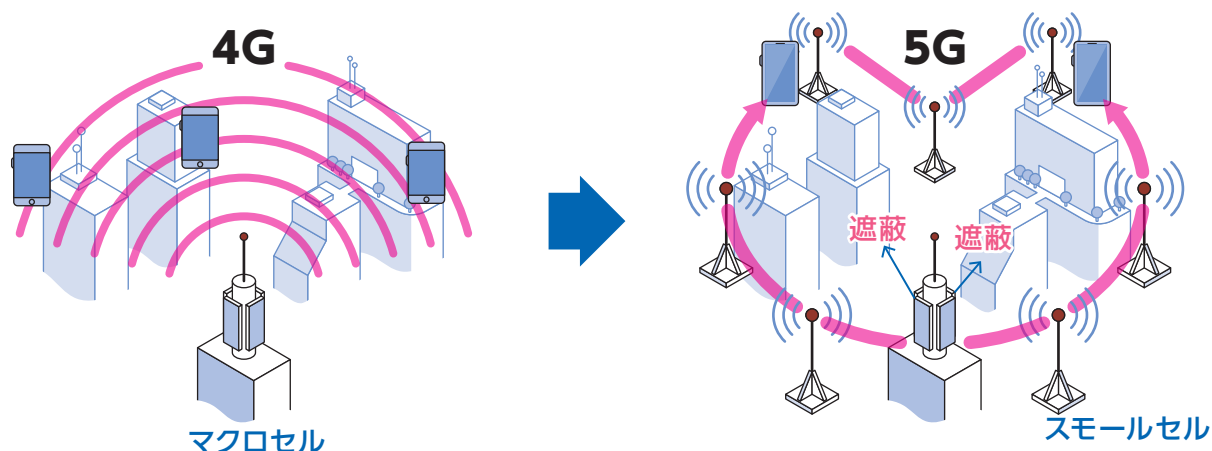
パッケージプロセス開発、製造、最終検査装置開発、品質管理



## 5G通信の基地局に貢献するアンテナソリューション

“高速・大容量”、“多数同時接続”、“超低遅延”を特長とする第5世代移動通信システム“5G”のサービスが日本でもスタートしました。

5G通信で使用する周波数の電波は物体などによって遮蔽されやすく、これまでのマクロセル\*1を使った通信システムと比べて、より多くのスモールセル\*2を設置する必要があります。



\*1 マクロセル 広いエリア(数百m～数km)をカバーできる移動体通信の大出力基地局

\*2 スモールセル 狭いエリア(数十m～数百m)でマクロセルを補完する形で設置される小出力基地局

### 小型・薄型化を実現したマルチアンテナソリューション

今後の5G通信の普及において重要な役割を担うのが、大量に設置されるスモールセルに使われるマルチアンテナですが、アンテナ素子を集積し、さまざまな電子部品を組み込むマルチアンテナには、小型化・薄型化が要求されます。そこでTDKが開発したのが、小型・高信頼性を実現した“LTCC\*3 AiP (アンテナインパッケージ) デバイス”です。TDKは、アンテナソリューションのみならず、5G通信ネットワークをサポートする多種多様な製品・技術サービスを引き続き提供してまいります。



LTCC AiPデバイス

\*3 LTCC(Low Temperature Co-fired Ceramic 低温焼成多層基板)とは、コンデンサ、インダクタなどの多数の素子からなる回路を、ガラスセラミックスに印刷して積層するモジュール化技術。

## TDKが投資した次世代モビリティベンチャー企業

TDKは2019年7月、技術開発を加速して、成長戦略を強化するため、ベンチャー企業に投資を行うコーポレートベンチャーキャピタル TDK Ventures Inc. の設立を発表しました。今回は、TDK Ventures が初めて投資したベンチャー企業2社についてご紹介します。

TDKはこれらベンチャー企業への投資により、次世代交通・物流サービスの市場や技術に関するトレンドをいち早く取り入れ、技術ロードマップを補強して新たな市場に進出することを狙っています。

自律的な自動運転をベースとする  
宅配ロボットを開発する

### Starship Technologies

米国のStarship Technologies, Inc.の無人配送ロボットは、ユーザーがスマートフォンアプリで配送時間などをコントロールし、宅配物の輸送を自律的に行うことができます。同社のロボットにはTDKの電子部品が搭載されており、先進的なロボットとして世界中から注目を集めています。



Starship Technologiesの無人宅配ロボット

マイクロモビリティの新たな  
トレンドとなる電動型バイクを開発する

### Wheels Labs

米国のWheels Labs, Inc.は、シェアサービス用の電動型バイクの開発・普及を進めています。自動車よりも小さな1～2人乗り程度の車両“マイクロモビリティ”は、目的地までの近距離移動を支える手段として有効だと考えられています。



Wheels Labsの電動型バイク

## コーヒーメーカーの温度センサ



コーヒーの味は、珈琲粉に注ぐお湯の温度によって変わります。一般的な傾向としては、温度が低いと酸味が強くなり、温度が高いと苦みが強くなるため、お好みの味に合う適切な温度管理がコーヒーメーカーには求められます。

お湯の温度は、温度が上昇したときにあらわれる抵抗値を NTC サーミスタという電子部品で検出して計測します。TDK の NTC サーミスタは、長期安定性と温度に対する感度に優れた温度センサとして、車載、産業用途から身近な家電まで、幅広い分野で活躍して私たちの生活をサポートしています。

世界中の美味しいコーヒーに TDK の温度センサ。

お好みの味になるように、お湯の温度にこだわってみてはいかがでしょうか。

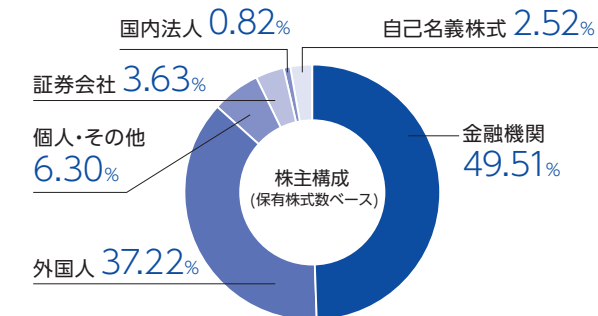


## 会社概要・株主の状況

### 会社概要 (2020年3月31日現在)

商号	TDK 株式会社 (TDK Corporation)
本社所在地	東京都中央区日本橋二丁目5番1号 日本橋高島屋三井ビルディング
設立年月日	1935年12月7日
資本金	32,641,976,312円
従業員数	107,138名
HPアドレス	<a href="https://www.jp.tdk.com/">https://www.jp.tdk.com/</a>

### 株主の状況 (2020年3月31日現在) 株主数 21,922名



### 役員の状況 (2020年6月23日現在)

#### 取締役 (\*印は社外取締役)

代表取締役 石黒 成直  
代表取締役 山西 哲司  
取締役 澄田 誠  
取締役 逢坂 清治  
取締役 石村 和彦\*  
取締役 八木 和則\*  
取締役 中山 ござ系\* (新任)

#### 監査役 (\*\*印は社外監査役)

常勤監査役 末木 悟  
常勤監査役 桃塚 高和  
監査役 石井 純\*\*  
監査役 Douglas K. Freeman\*\* (ダグラス・K・フリーマン)  
監査役 千葉 通子\*\*

#### 執行役員

社長 石黒 成直  
専務執行役員 逢坂 清治  
専務執行役員 Joachim Zichlarz (ヨアヒム・ツイヒラルツ)  
専務執行役員 山西 哲司  
常務執行役員 小林 敦夫  
常務執行役員 齋藤 昇  
常務執行役員 永田 充  
執行役員 Joachim Thiele (ヨアヒム・ティール)  
執行役員 Michael Pocsatko (マイケル・ポチャッコ)  
執行役員 Hong Tian (ホン・ティエン)

執行役員 Albert Ong (アルバート・オン)  
執行役員 松岡 大  
執行役員 疋田 理  
執行役員 Andreas Keller (アンドレアス・ケラー)  
執行役員 佐藤 茂樹  
執行役員 指田 史雄  
執行役員 矢代 博行  
執行役員 Ji Bin Geng (ジービン・ガン)  
執行役員 Werner Lohwasser (ヴェルナー・ローヴァッサー)

### IR年間スケジュール

